



ジェンダー平等な社会を次世代に

WE-Next

アニュアルレポート

(第2期 2024.6~2025.5)

一般社団法人WE-Next

<https://we-next.jp/>



日頃より私どもの活動に多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

WE-Nextは、前身である「女性の活躍推進福岡県会議」からの流れを継ぎ、女性管理職ネットワークの修了生を中心とした自律的なネットワークとして活動を重ね、昨年3月に法人化し、本年5月末に第2期を終えることができました。これもひとえに、九州経済連合会、そして賛助会員企業、地域の経営者の皆様、自治体のご担当者等、本活動の趣旨をご理解くださる多くの皆様方のご支援によるものであり、深く感謝申し上げます。

さて、2025年は、国内外でジェンダー平等やDEI(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン)に対する姿勢が、より一層問われる機会が増加しているように感じます。特に海外ではご存じのように、一部の国でDEIへのバックラッシュ(反発)が顕在化しています。こうした状況を不安視する声もありますが、私たちの活動は、海外の好事例に学びを得ながらも、「他国がそうしているから」という理由だけで動いているのではありません。日本(もちろんグローバルにおいても)の未来に必要なことだという信念を持ち、この課題に取り組んでいきたいと考えています。実際、日本のジェンダー・ギャップ指数(GGI)ランキングはいまだ先進国の中で最下位水準にとどまり、国内に目を向ければ、人口減少、男女間の賃金格差、ケア労働の担い手の偏りといった課題が山積しています。政府もようやくこうした現実に向け、「若者と女性に選ばれる地方創生」を目指す“地方創生2.0”を打ち出すなどの動きが見られます。

このような状況を背景に、2025年6月からスタートする3期も引き続き、九州経済連合会が事務局を担うWE-Net九州の運営支援、シャネル財団およびみらいRITA財団と連携したプロジェクト等を中心に、「立場を超えた対話の場づくり」を通して、地域・企業・行政・生活者といった多様な立場をつなぎ、ジェンダー主流化と社会的インパクトの創出を加速していく所存です。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2025年5月31日

一般社団法人 **WE-Next** 代表 **高見 真智子**
(株式会社サイズラーニング代表取締役)



目次

はじめに 2

目次 3

団体概要 4
一般社団法人WE-Nextについて

- ・概要
- ・体制・運営メンバー

活動報告 8
2024-2025 WE-Nextのあゆみ

事業実施報告① 11
YUIみらいプロジェクト

- ・YUIみらいプロジェクト 概要
- ・YUIみらいプロジェクト 活動計画
- ・経営者/自治体トップとのジェンダー主流化
- ・次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり
- ・政党モニタリングによるジェンダー主流化の促進と主権者意識の醸成

事業実施報告② 22
九州経済連合会アライアンス事業

- ・九州経済連合会とのアライアンス
- ・アライアンス事業への参画

事業実施報告③ 26
WE-Net福岡サロン他 修了生活動等

- ・女性管理職ネットワークWE-Net福岡/九州 概要
- ・WE-Net福岡サロン # ゆるふわ/ポストーク!
- ・その他：次世代へのエンパワーメント・ネットワーキング

活動基盤強化 32
・賛助会員企業

※ 本報告書には決算情報を含んでおりません。決算については、承認後に別途報告いたします。

団体概要

一般社団法人WE-Nextについて

Action!

社会とビジネスの課題に
ジェンダー視点のアクションを!

私たちはジェンダーや多様性の視点で社会やビジネスの課題解決とウェルビーイングを実感できる社会づくりにチャレンジしています!





弊会の概要

弊会の活動は、2013年に誕生した「女性の大活躍推進福岡県会議」に始まります。経済界が主体となる活動形態は全国から注目され、この時期各地に同様の趣旨を掲げる団体が誕生するきっかけとなりました。2021年からは、「女性がリードするビジネスと社会の変革『WE-Nextの会』」として、運営形態、名称を変更し活動を展開。一般社団法人九州経済連合会とのアライアンスを開始し、地域貢献の視点をさらに意識した活動を進めてきました。

2023年には、これまでの活動を基盤に、さらなる発展を目指して、公益財団法人みらいRITAの助成プログラム「YUIみらいプロジェクト～ジェンダー視点のある地方創生」への参画が決定。2024年春、組織体を一般社団法人化し、名称を「WE-Next」と改めました。

前組織発足時からの意思を継承するとともに、新たに「ジェンダー平等な社会を次世代に」をタグラインに掲げ、福岡県内の女性管理職を中心に、ジェンダー平等や多様性経営に取り組む経営者や、人事、D&I担当者等が連携した産学官の協働チームで、ジェンダーおよび多様性に関する地域社会やビジネスの課題解決に取り組んでいます。

2013年 女性の大活躍推進福岡県会議として誕生

- ・自主宣言登録制度や女性管理職ネットワーク
WE- Net福岡 等の活動で全国から注目を集める
- ・同時期に全国に同義のミッションを掲げる団体が多数誕生する

2015年 内閣府「女性のチャレンジ支援賞」を受賞

2020年 次なる活動を模索、組織再編成

2021年 WE- Nextの会に名称を変更

この活動でエンパワーされた女性管理職を中心に、社会とビジネスの“変革”をリードする次のステージの活動を開始！

九州経済連合会の皆様とのアライアンス開始

2023年 公益財団法人みらいRITA「YUIみらいプロジェクト～ジェンダー視点のある地方創生」に採択

2024年3月 一般社団法人WE-Next 設立

Our concept

WEにこめた思い
Women's Economics
Women's Empowerment

女性の経済参加の課題から、
新しい経済や社会をリードする存在へ

支援される側から、次世代をエンパワーする側の立場へ

ジェンダー平等な社会を次世代に



体制・運営メンバー(1/2)

弊会では、女性管理職ネットワークWE-Net福岡修了生を中心とする有志のボランタリーな活動参画で各プロジェクトを運営しています。

●代表・副代表

	氏名	所属等
代表	高見 真智子	株式会社サイズラーニング 代表取締役
副代表	高山 健司	西部ガス・カスタマーサービス株式会社 顧問

●運営メンバー(1/2)

WE-Net参加期	氏名	所属等	主な参加プロジェクト
1期	高鍋 優子	一般社団法人WE-Next	YUIみらいプロジェクト/次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり 他
1期	土谷 和子	一般社団法人WE-Next	YUIみらいプロジェクト/次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり★ 他
1期	古田 香	株式会社 ポータル	WE-Net福岡サロン/ポストーク!★ 他
1期	與田 靖子	株式会社九州博報堂	WE-Net福岡/# ゆるふわ お耳におじゃまします★ 他
2期	武富 恭子	イオン九州株式会社	YUIみらいプロジェクト/経営者・自治体トップとのジェンダー主流化 他
3期	浦 里果	福岡県農業振興推進機構	YUIみらいプロジェクト/政党モニタリングによるジェンダー主流化の促進と主権者意識の醸成 他
3期	曾根 ゆかり	株式会社岩田屋三越	WE-Net福岡サロン/ポストーク!★ 他
5期	平井 尚美	西部ガス・カスタマーサービス株式会社	YUIみらいプロジェクト/次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり 他
6期	初村 清香	西部ガス株式会社	YUIみらいプロジェクト/経営者・自治体トップとのジェンダー主流化★ 他

運営メンバーはWE-Net参加期及び氏名の五十音順、★は各プロジェクト内のリーダー、弊会関係者は敬称を省略、所属等は2025年5月末現在



体制・運営メンバー(2/2)

●運営メンバー(2/2)

WE-Net参加期	氏名	所属等	主な参加プロジェクト
7期	山本 有希	有限責任監査法人トーマツ	YUIみらいプロジェクト/経営者・自治体トップとのジェンダー主流化 他
8期	原 敬子	九州旅客鉄道株式会社	YUIみらいプロジェクト/政党モニタリングによるジェンダー主流化の促進と主権者意識の醸成 他
9期	石井 祐香	九州電力株式会社	YUIみらいプロジェクト/次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり★ 他
9期	大塚 直美	住友生命保険相互会社	YUIみらいプロジェクト/次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり 他
9期	野上 千寿	株式会社ハローライフ	YUIみらいプロジェクト/政党モニタリングによるジェンダー主流化の促進と主権者意識の醸成★ 他
10期	井戸下 奈緒	株式会社読売西部サービス	WE-Net福岡/# ゆるふわ お耳におじゃまします★ 他
10期	田中 綾	株式会社ドコモCS九州	YUIみらいプロジェクト/次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり 他
10期	檜本 かおり	住友生命保険相互会社	YUIみらいプロジェクト/経営者・自治体トップとのジェンダー主流化 他

●事務局担当

WE-Net参加期	氏名	所属等
3期	佐々木 圭子	一般社団法人WE-Next

運営メンバーはWE-Net参加期及び氏名の五十音順、★は各プロジェクト内のリーダー、弊社関係者は敬称を省略、所属等は2025年5月末現在

活動報告
第2期

2024-2025 WE-Nextのあゆみ

Action!

社会とビジネスの課題に
ジェンダー視点のアクションを!

私たちはジェンダーや多様性の視点で社会やビジネスの課題解決とウェルビーイングを実感できる社会づくりにチャレンジしています!





WE-Next のあゆみ

2023年、公益財団法人みらいRITAが実施するYUIみらいプロジェクト「ジェンダー視点のある地方創生助成」に採択されたことをきっかけに、一般社団法人化。ジェンダー平等/多様性社会を実現するための様々なプロジェクトを実施しています。

= YUIみらいプロジェクト活動

2024. 3. 28

一般社団法人設立



「ジェンダー平等な社会を次世代に」をタグラインに掲げ、「一般社団法人WE-Next」として新たなスタートを切る

2024. 11~12

ジェンダー平等・多様性
ワークショップ (P16)



2025. 1. 28

ロールモデル×
メンタリングプログラム
(P18)



2025. 2. 11

ユース×政治家で考える
ジェンダー平等な福岡のみらい
(P17)



ジェンダー平等
な未来を
次世代に

2025. 2~3

ジェンダー主流化ブートキャンプ
(P14)



2025. 1~2

第1回ジェンダー平等社会に
向けた政党アンケート (P19)

2025. 3. 3

ジェンダー主流化ブートキャンプ
特別編セミナー (P15)



九経連アライアンス/WE-Net九州 11期 (P23~24)
WE-Net修了生活動/ #ゆるふわ/ ポストワーク (P27~28)

2024. 8. 5

リアルポストーク! (P13)



事業実施報告①

YUIみらいプロジェクト

Action!

社会とビジネスの課題に
ジェンダー視点のアクションを!

私たちはジェンダーや多様性の視点で社会やビジネスの課題解決とウェルビーイングを実感できる社会づくりにチャレンジしています!





YUIみらいプロジェクト 概要

YUIみらい



プロジェクト



ジェンダー平等な社会を次世代に

WE-Next

WE-Nextは2023年に、公益財団法人みらいRITAが実施するYUIみらいプロジェクト「ジェンダー視点のある地方創生助成」に採択されました。2025年12月までの間、同財団からの助成金と伴走支援を受け、福岡で「官・民・市民社会」の連携によるジェンダー平等/多様性社会を実現するための様々なプロジェクトを実施するとともに、会の中長期的な成長に向けた組織基盤の強化にチャレンジしています。

YUIみらいプロジェクトについて

本プロジェクトの実施母体である公益財団法人みらいRITAは、社会課題の解決にチャレンジする組織を支援する中間支援組織として、セクター間をつなぎ、環境やジェンダー平等等の社会課題解決に対し、資金、人材、技術、ネットワーク等を提供しています。これまでの活動を通じ、日本の社会の最も大きな課題の一つにジェンダーの問題があると考え、シャネル財団とパートナーシップを組み本プロジェクトを日本全体で進めています。活動の資金提供を行うシャネル財団は、成熟した市民社会の実現が豊かな社会づくりにつながるというフィロソフィーのもと、これまで世界各国で女性や女の子の支援を続けています。弊社が参画する「YUIみらいプロジェクト」は、アジア全体のジェンダー平等を推進していく基礎となる、プロトタイプにもなると考えられています。そのミッションに共鳴し、私たちも福岡を中心に、ジェンダー視点を加味した地域・社会づくりを実行しています。

YUIみらいプロジェクト ジェンダー視点のある地方創生プログラムのプロセス





2024年1月に開催したみらいワークショップ(1日目:ユース対象、2日目:大人対象)でのアクションアイデアに基づき、弊会のYUIみらいプロジェクトの活動計画「ふくおかジェンダー主流化プロジェクト」を次のとおり策定して取組みを進めています。

ふくおかジェンダー主流化プロジェクト

1. 経営者/自治体トップとのジェンダー主流化

01 リアルボストーク！

- ・ゆるふわボストーク拡大版
- ・経営層/自治体トップとのジェンダー平等な福岡の実現に向けた対話

02 ジェンダー主流化 ブートキャンプ

- ・経営者向けブートキャンプで正しく学べる機会の提供
- ・学習による意識と行動の変化を「ジェンダー平等アクション宣言」にて表明
- ・2025年度にEラーニング化を検討

2. 次世代と協働する ジェンダー平等な社会づくり

01 学生・保護者・教員対象

ジェンダー平等ワークショップ

- ・ジェンダー平等を学校全体で進めるモデル校づくり

02 若者と政治家との合同ワークショップ

- ・市内で活動する議員や政治団体と、学生の共同参加型ワークショップ
- ・政治におけるジェンダー主流化、ジェンダー平等を次世代とともに発信

03 若手女性ビジネスパーソンへのメンタリング提供

- ・入社5年以内程度の女性を対象にWE-Net修了生によるグループ形式のメンタリングを提供
- ・賛助会員企業への優先提供により、賛助企業の拡大、運営基盤の安定化を図る

3. 政党モニタリングによる ジェンダー主流化の促進と 主権者意識の醸成

- ・年1回もしくは選挙時に、各政党へのジェンダー平等に関するアンケートを実施
- ・結果をプレスリリースし、地域へ発信
- ・他の地方創生プロジェクト実施団体に展開し、コレクティブインパクトをめざす



1. 経営者/自治体トップとのジェンダー主流化(1/3)

2024年度、ビジネスや地域でジェンダー主流化を目指すプロジェクトでは、「リアルボストーク！」「ジェンダー主流化ブートキャンプ～中小企業編～」「ジェンダー主流化ブートキャンプ特別編セミナー」の各事業を実施しました。

リアルボストーク！

YUIみらいプロジェクトキックオフイベントとして、不定期にオンライン配信を行っている「WE-Net 福岡サロン#ゆるふわボストーク！」(28ページ参照)の拡大版「リアルボストーク！」を、地域に大きな影響力を持つ3名の企業経営者(ボス)をゲストにお迎えし、集合形式で開催しました。

<開催要領>

【日時】 2024年8月5日(月)15:30~18:30

【場所】 福岡銀行セミナールーム

【登壇者】 道永幸典様/西部ガス株式会社代表取締役会長
五島久様/株式会社福岡銀行取締役頭取(代表取締役)
古宮洋二様/九州旅客鉄道株式会社代表取締役社長執行役員
ファシリテーター・高見真智子/WE-Next代表

【参加者】 72名(関係者含む)

【プログラム】 第1部パネルディスカッション/第2部ネットワーキング

「みんなが社会を変える実践者」として何が出来るかを考え、参加者全員のアクションにつなげることを目的に、パネルディスカッションとネットワーキングの2部構成のプログラムで実施しました。

第1部のパネルディスカッションでは、福岡市の現状と課題について話題提供を行った後、3名のボスから、各社のこれまでの取り組みやこれから求められる施策などが示されました。最後には、ゲストお一人ずつの「ジェンダー平等な社会の実現に向けたアクション宣言」をご発表いただきました。

第2部ネットワーキングでは、3名のゲストを含む多くの参加者が終了まで会場に残り、熱気に包まれる交流の場となりました。





中小企業経営者対象「未来をひらく経営者の挑戦！ジェンダー主流化ブートキャンプ」

ジェンダーの視点で人的資本経営に取り組み、未来をひらく経営者の挑戦を応援すべく、取組みの力強い導入に向けたスタート地点に立つことを狙いとして、中小企業経営者を対象に2回シリーズのセミナーを開催しました。

<開催要領>

【日時・場所】

第1回:2025年2月13日(木)13:30~16:30 於:九州経済連合会会議室 / 第2回:2025年3月13日(木)13:30~16:30 於:共創館3階Eカンファレンス

【講師】

第1回:岡本 慎二 氏 株式会社東豊精工代表取締役社長/豊岡市ワークイノベーション推進会議共同代表

【参加者】 中小企業経営者・役員等 10名(10社)

【プログラム】

第1回:岡本氏による株式会社東豊精工や豊岡での取組み事例紹介、自社課題の検討・共有

第2回:みらいワークショップ(ロールプレイングで考える10年後の会社の未来)アクション宣言作成

【事前・中間課題】

事前:自社のジェンダー統計の検証(確認) / 中間:今後の取組みの方向性・行動計画の検討・社内での対話



第1回では豊岡市ワークイノベーション推進会議共同代表・岡本様から、取組み導入時の葛藤を含めた先駆的事例を学んだ後、自社課題を分析して参加者間で共有すると共に相互にフィードバックを実施。第2回では弊社メンバーを交えてのロールプレイングで取組みの実践をシミュレーションしていただきました。

人的資本経営の実践を考える様々なワークショップを通じて、自社の課題への対応や施策を具体的に考えていただいた結果、終了時のアクション宣言では、参加いただいた経営者の皆さまから 多くの前向きな宣言が出されました。





「ジェンダー主流化ブートキャンプ特別編セミナー」

ジェンダー主流化ブートキャンプ(前ページ参照)の一環として、広く企業の経営者や役員を対象に、人的資本情報開示の本質を捉え、企業が取り組むべき課題について理解を深めていただけるよう、特別編セミナーを開催しました。政府の立場から企業情報開示や人的資本経営の推進に取り組む金融庁企画市場局審議官とジェンダー平等推進に向けた国内外の動向に詳しいジェンダーエキスパートのお二人をゲストに迎え、人的資本の観点から、ジェンダーギャップ解消の重要性と経営トップに期待される役割について、取組み事例も交えてお話しいただきました。

<開催要領>

【日時・場所】

2025年3月3日(月)14:00~16:00 於:電気ビル共創館3階Bカンファレンス

【プログラム・講師】

基調講演①「女性活躍」から「ジェンダー平等」へ:日本の政策転換の背景とこれから

講師:Gender Action Platform理事/国連女性の地位委員会日本代表 大崎 麻子 氏

基調講演② 人的資本情報開示の本質とは:福岡県の経営者に期待すること

講師:金融庁企画市場局審議官 新発田 龍史 氏

意見交換・質疑応答

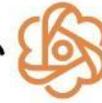
テーマ:人的資本とジェンダー平等~政府の施策と企業が取り組むべき課題~

パネリスト:新発田氏、大崎氏/モデレーター:一般社団法人WE-Next副代表 高山 健司

【参加者】企業経営者・役員等 65名(関係者、中小企業編参加者含む)

女性活躍推進法の改正(2026年)の動向も踏まえながら、国際基準でのジェンダー課題の理解や、国内外の動向に関する知識を深めていただくことで、ビジネス及び地域におけるジェンダー主流化に向けて、自社での取組みを強化するだけでなく、地域全体での持続的な成長、ジェンダー平等社会の実現に向けて、各企業が連携して実行できる施策や関連会社・サプライチェーンを通じた波及効果、相乗効果につながる取組みについて考えていただく機会となりました。





2. 次世代と協働するジェンダー平等な社会づくり(1/3)

ジェンダー平等な社会の実現に向けて、次世代との対話と発信の場づくりとして、「ジェンダー平等・多様性ワークショップ@博多高校」「ユース×政治家で考えるジェンダー平等な福岡のみらい」「若手女性対象キャリアミートアップ:ロールモデル×グループメンタリングプログラム」の各事業を実施しました。

ジェンダー平等・多様性ワークショップ@博多高校

博多高校(福岡市東区)のグローバル教育の一環として実施される研修プログラムに参画し、ジェンダーに関するミニレクチャーと、多様性社会の実現に向けてできることを考えるワークショップをWE-Nextが担当しました。

<実施内容>

①ミニレクチャー「博多高校のみなさんと考えるジェンダー」

—ジェンダーとは何か、多様性とジェンダー、SDGsとジェンダー平等などに関するミニ講義と、自分たちの身近な社会にある「ジェンダー課題」を考えるグループワークを実施

②みらいワークショップ@博多高校～グローバルプログラムのみなさんと考える 多様性社会の実現に向けてできること～

—みらいワークショップの手法を使い、「多様性」「個人や社会の幸福度」を軸に、10年後の理想の社会、そのために自分たちができること(アクション)をグループごとに検討

【日時】

①2024年11月7日(木)16:30～17:40

②2024年12月19日(木)9:00～12:00

【場所】学校法人博多学園 博多高等学校(福岡市東区水谷1-21-1)

【参加者】博多高校グローバル教育参加生徒他37名、福岡外語専門学校留学生10名、博多高校教員6名

2024年1月のユースみらいワークショップにも参加いただいた博多高校との協働企画で、「多様性」を切り口に、社会課題に対する知見を深めるとともに、多様性が尊重される社会を実現するために自分たちができることを考えるワークショップを行いました。ワークショップ終了後は、博多高校の先生方のご指導のもと、「10年後の理想の社会の実現に向けて、自分たちができること」をグループごとにまとめ、研修プログラムの最終成果のプレゼンテーションが行われました。





「ユース×政治家で考えるジェンダー平等な福岡のみらい」

「ジェンダー平等な福岡のみらい」をテーマに、福岡のユース世代と政治家との対話型ワークショップを開催しました。当日は、中高生、大学生など15名のユースに加え、ご多用の中、7名の福岡市議会議員のみなさまにご参加いただきました。

<開催要領>

【日時・場所】2025年2月11日(火祝)13:30~16:30 於:赤煉瓦文化館2階会議室3

【ファシリテーター】山口覚氏(津屋崎ランチ代表)

【参加者】ユース15名(中高生・大学生等)、引率教員2名

福岡市議会議員7名(福岡市民クラブ5、日本共産党福岡市議団1、日本維新の会福岡市議団1)

津屋崎ランチの山口覚さんによるファシリテーションで、前半はアイスブレイクとして、二重の円で向かい合った参加者が1問ずつ相手を変えながら、自分自身のことやテーマ実現に向けてのアイデアを話していく「トークフォークダンス」を実施しました。自分の考えを言葉にして相手に伝えること、相手の話をじっくり聞くことを通して、参加者の緊張がほぐれる時間となりました。

後半は、ワールドカフェ形式で、ジェンダー平等社会を実現するために必要なこと、解決すべき課題などについて、世代や立場を超えた議論が展開されました。

対話の中では、身近な学校生活に見られる慣例やステレオタイプな考え方、アンコンシャス・バイアスの影響といった課題のほか、行動を起こしたことで変化につながった実践例や、これから進めたい取組み、そのためのアイデア・工夫などについて、様々な意見が交わされました。参加者それぞれの経験や視点が反映され、尊重された意見交換の場が実現し、「ジェンダー平等な社会とは何か？」を改めて考えるとともに、自分たちの声を届けることの意義や対話の力を実感する機会となりました。





「若手女性対象キャリアミートアップ:ロールモデル×メンタリングプログラム」

女性管理職ネットワークWE-Net福岡(27ページ参照)がメンター／ロールモデルとなり、若手女性を対象にグループ形式でのメンタリングプログラムを2回シリーズで企画し、第1回プログラムを下記要領で開催しました(第2回は2025年6月開催予定)。

<開催要領>

【日時・場所】第1回 2025年1月28日(火)14:00~17:00/住友生命博多ビル10階第2会議室

【第1回プログラム】

- ・ロールモデルキャリアトーク「女性リーダーが語る ライフ&キャリアのリアル」
- ・グループメンタリング「私らしいキャリアをひらく」
- ・第2回プログラムまでのアクションプランシート作成

【参加者】弊社賛助会員企業他福岡県内の企業・団体に勤務する若手女性 17名(11社)

メンターとなる現役の女性管理職や、同世代のビジネスウーマンとの対話をとおして、キャリアやライフイベントなどへの先取不安を軽減し、キャリアビジョンや働く意義を明確にするとともに、世代や業種を超えたネットワークの形成を図ることを目的に実施しました。

第1回プログラムでは、まず5名のメンターそれぞれが、仕事だけでなく私生活のことも含めたこれまでのキャリアを、ターニングポイントやそのときどきの想いや苦勞、工夫などを書き起こした「ライフラインチャート」に沿って紹介しました。

その後、小グループに分かれてメンターと自由に対話するグループメンタリング(交流セッション)を行いました。

最後に、各参加者が、半年後の第2回プログラムまでに取り組みたい小さなチャレンジを考え、アクションプランシートを作成しました。





3. 政党モニタリングによるジェンダー主流化の促進と主権者意識の醸成(1/3)

2024年1月に開催したみらいワークショップでは、ユースから「政治と社会をつなぐ」「選挙に行く!」といったアクションアイデアが多く出されました。それを受けて、ふくおかジェンダー主流化プロジェクトでは、政治におけるジェンダー主流化の促進と市民の主権者意識の醸成を目的に、政党のジェンダー平等に関する取組みや施策の方向性をたずねるアンケート調査を実施しました。

「第1回ジェンダー平等社会に向けた政党アンケート」

<実施要領>

【調査名称】 一般社団法人WE-Next 第1回ジェンダー平等社会実現に向けた政党アンケート

【実施期間】 2025年1月31日(金)~2月25日(火)※期間を延長して受付

【対象】 政党要件をみたす政党のうち、福岡県内に支部等を有する次の8政党

<自由民主党、立憲民主党、公明党、日本共産党、日本維新の会、国民民主党、社会民主党、参政党>

【調査方法】 各支部等への調査票の送付 郵送・FAX・メール・webフォームでの回答受付

【回収数】 6政党(自由民主党、立憲民主党、日本共産党、日本維新の会、社会民主党、参政党)

アンケートは、各党のジェンダー平等実現に向けた政策項目や党内の役職者・候補者に占める女性の割合、それらを増やすための仕組みや取組み、選択的夫婦別姓制度やクォータ制導入に対する立場などをたずねる内容としました。

各政党の福岡県支部等に対して、調査票を郵送(一部メール連絡)及び電話にて回答のご協力を依頼し、最終的に対象8政党のうち、6政党から回答をいただきました。設問の不備で回答にばらつきが見られた一問をのぞく全設問について、対象とした8政党の回答の有無及び回答内容を一覧表にしてWE-Nextホームページにて公表しました。

回答いただいた各政党等も、マニフェストへのジェンダー平等実現政策の記載や、女性の立候補者の擁立、党の役職への女性の登用などに向けた取組みを実施していることがわかりました。一方で、今回のアンケートで調査項目とした「選択的夫婦別姓制度」「国会議員数のクォータ制導入」「上場企業の女性役員30%以上を求める政府方針への働きかけ」に対しては、政党間で考え方が分かれる結果となりました。

※次ページに回答一覧を掲載



3. 政党モニタリングによるジェンダー主流化の促進と主権者意識の醸成(2/3)

■ 第1回ジェンダー平等社会実現に向けた政党アンケート 回答一覧【2025年2月実施、一般社団法人WE-Next】

	自由民主党	立憲民主党	公明党	日本共産党	日本維新の会	国民民主党	社会民主党	参政党
党のマニフェスト内にジェンダー平等実現に向けた政策項目を設けていますか	設けている	設けている	未回答	設けている	設けている	未回答	設けている	設けていない
本来、議員の男女比率は全人口に占める男女比率と同程度が適当であると考えますか	回答しない	はい		はい	はい		はい	いいえ
女性候補者擁立人数や候補者に占める女性の割合に数値目標を設けていますか	設けている	設けている		設けている	設けている		設けている	設けていない
福岡県内において、女性候補者擁立のため勉強会や育成の取組みを行っていますか(*1~*5:実施内容もしくは実施しない理由を次頁に別記)	行っている*1	未回答*2 (行っている:別記参照)		行っている*3	行っていない		行っている*4	行っていない*5
党内の役職者に占める女性の割合に数値目標を設けていますか	設けていない	設けている		設けている	設けていない		設けている	設けていない
党内の役職者に占める女性の割合を増やすための人材育成や仕組みづくりを行っていますか	行っている	行っている		行っている	行っていない		行っている	行っていない
選択的夫婦別姓制度に対してどのような立場をとりますか	回答しない	積極的に進める		積極的に進める	通称使用 拡大を図る		積極的に進める	通称使用 拡大を図る
国会議員数にクォータ制を導入することについてどのような立場をとりますか	回答しない	賛成		賛成	その他*6 (次頁別記参照)		賛成	反対
2030年までに上場企業の女性役員比率30%以上を目指すよう求める政府の方針に対して、実現に向けた働きかけを行っていますか	行っている	行っていない		行っている*7 (次頁別記参照)	その他*8 (次頁別記参照)		行っていない	行っていない
2024年10月衆議院選挙における立候補者数 女性(人)・男性(人) 【女性の割合(%)】	福 岡 (回答に基づき記入、小選挙区立候補者数)							
	0人・10人 【0%】	1人・5人 【17%】	—	3人・5人 【38%】	0人・8人 【0%】	—	2人・1人 【67%】	4人・3人 【57%】
	<参考> 全 国 (小選挙区・比例代表) 出典:「令和6年10月27日執行 衆議院議員総選挙・最高裁判所 裁判官国民審査結果調」(総務省自治行政局選挙部、令和6年11月1日)							
	55人・287人 【16%】	53人・184人 【22%】	8人・42人 【16%】	88人・148人 【37%】	29人・135人 【18%】	9人・33人 【21%】	5人・12人 【29%】	36人・59人 【38%】



3. 政党モニタリングによるジェンダー主流化の促進と主権者意識の醸成(3/3)

<前頁一覧表別記事項>

- *1 自由民主党:女性議員の育成・登用に関する基本計画プロジェクトチーム
- *2 立憲民主党:時流に鑑み、党本部主催でオンラインの女性塾の開催は実施実績あり
- *3 日本共産党:党の役員に女性を積極的に登用している
- *4 社会民主党:みずほ塾
- *5 参政党: 政治に関しても、性別に左右されることなく個人の適性で、良い社会を創る為に、参加し、活躍が出来ることは当然であると考えています。社会課題に関心がある女性の紹介依頼や、セミナー、ワークショップへの案内を通して積極的に女性の候補者を公募しています。
- *6 日本維新の会:クォータ制の導入は慎重に検討すべき課題。女性が政治分野に積極的に参画できるような環境を整えていくことは重要であり、性別を問わず極力同様の条件でスタート地点に立てるようサポートしていくべき。
- *7 日本共産党:日本共産党は国政選挙の政策でジェンダー平等を位置付け、その中で、企業の管理職を含め意思決定の場に女性を増やすことを政府に求めています。
- *8 日本維新の会:昨年の総選挙ではマニフェストにおいて企業の女性雇用率や女性役員比率などに応じて政策的な減税を行い、女性が活躍しやすい機会の拡大を図るように訴えた。

注) 回答のとりまとめに際して、調査票に含まれる次の2問については、次の措置としました。

問:2024年10月衆議院選挙における立候補者数(全国)

⇒ 総務省自治行政局選挙部「衆議院議員総選挙・最高裁判所 裁判官国民審査結果調」(令和6年11月1日)より届出政党等別男女別新前元別候補者数(小選挙区、比例代表)を引用、参考値として、今回未回答だった公明党と国民民主党の数値も記載しました。

問:各党の支部長クラスの役職についている女性の割合(支部長クラスの女性の人数/支部局等の数)

⇒ 設問の不備で、問いの対象とする地域(全国or福岡)を指定していなかったため、いただいた回答内容にばらつきが見られました。比較が困難なことから、本問への回答については、一覧への記載を割愛させていただきます。

事業実施報告②

九州経済連合会アライアンス事業

Action!

社会とビジネスの課題に
ジェンダー視点のアクションを!

私たちはジェンダーや多様性の視点で社会やビジネスの課題解決とウェルビーイングを実感できる社会づくりにチャレンジしています!





九州経済連合会とのアライアンス

2021年より一般社団法人九州経済連合会とのアライアンスをスタートしました。地域貢献の視点をさらに意識して活動を展開しています。

一般社団法人 九州経済連合会 2030年ビジョンより

● 実現に向けて取り組むべき10の課題とその関係図(イメージ)

去年と共通によって、成長と心の豊かさが相互に好影響を与え合い、高たな価値を創出する等が可能な取組を目指す



2030年ビジョンの柱のひとつ

『心の豊かさを成長につなぐ幸せコミュニティ
～多様な人材を活かし、新たな価値創出を促す～』

上記の方針に基づき

- ・女性管理職ネットワーク WE-Net福岡
- ・ダイバーシティ幸せコミュニティワーキング参加

等の活動で協働を開始





アライアンス事業への参画(1/2)

九州経済連合会との連携事業として、「WE-Net福岡修了生の部会参画プロジェクト」「WE-Net九州11期サポーター活動」に修了生が参画しています。

WE-Net福岡修了生の部会参画プロジェクト

一般社団法人九州経済連合会が進めるジェンダー主流化の取組みの一環として、九州経済連合会の全ての委員会の企画部会等を対象に、会員企業の女性管理職（「WE-Net福岡」修了生）の参画促進を行っています。

2024年度は、6つの部会に12名の修了生が参画しました。

資源エネルギー・環境委員会企画部会	園田 理恵	WE-Net2期/九州電力株式会社
産業振興部会	名村 知美	WE-Net2期/株式会社安川電機
	小田 未来	WE-Net6期/株式会社ドーガン
デジタル推進部会	古田 香	WE-Net1期/株式会社ポータル
	脇山 康子	WE-Net7期/九電産業株式会社
交通委員会企画部会	南 聡子	WE-Net4期/株式会社スターフライヤー
	原 敬子	WE-Net8期/九州旅客鉄道株式会社
地域づくり部会	與田 靖子	WE-Net1期/株式会社九州博報堂
	徳久 愛子	WE-Net2期/西日本鉄道株式会社
	曾根 ゆかり	WE-Net3期/株式会社岩田屋三越
規制改革推進部会	武富 恭子	WE-Net2期/イオン九州株式会社
	江頭 洋子	WE-Net8期/住友生命保険相互会社





アライアンス事業への参画(2/2)

WE-Net九州11期サポーター活動

女性管理職ネットワークWE-Net福岡は、2024年10月に募集を開始した11期より、一般社団法人九州経済連合会に運営事務局を移管し、名称を「WE-Net九州」と改め、新たなスタートを切りました。11期の活動においても、WE-Net修了生が現役メンバーの活動を支援するサポーター制度を継続しています。

11期サポーターには、2期から10期まで6名の修了生が参加し、2024年12月のオリエンテーションでは、WE-Netの活動概要や終了後も継続する参加期を超えたネットワークキングなどの紹介を行いました。

2026年3月まで、「健康経営から考える多様な人材の活躍と一人ひとりのWell-Being」をテーマに定例会活動を課題探究に取り組む11期の活動を伴走支援します。

<WE-Net九州11期サポーター>

- 園田 理恵 WE-Net2期/九州電力株式会社
- 佐々木 圭子 WE-Net3期/一般社団法人WE-Next
- 有光 千秋 WE-Net6期/株式会社Retail AI
- 山本 有希 WE-Net7期/有限責任監査法人トーマツ
- 井戸下 奈緒 WE-Net10期/株式会社読売西部サービス
- 太田 貴子 WE-Net10期/株式会社岩田屋三越

※弊社関係者は敬称を省略、所属等は2024年度当時

11期運営(サポート)体制

WE-Net九州11期生

- 定例会準備(8人程度/回で担当)
- ・ 内容・流れの検討、各種連絡、当日の運営、交流会、記録作成
 - ・ 必要に応じてアンケート等の実施
- 小グループでのリサーチ活動
- ・ テーマ別に編成
 - ・ 課題解決プランの検討
 - ・ 最終定例会での提案

サポーター(修了生)

- WE-Net修了生で組織
- ・ 修了生有志がサポーターとして11期生の企画を支援(プロセス管理、スケジュールリング、連絡等への助言、テクニカル面でのサポート)
 - ・ リサーチ活動の進め方やアウトプットに対する助言等



事業実施報告③

WE-Net福岡サロン他 修了生活動 等

Action!

社会とビジネスの課題に
ジェンダー視点のアクションを!

私たちはジェンダーや多様性の視点で社会やビジネスの課題解決とウェルビーイングを実感できる社会づくりにチャレンジしています!





女性管理職ネットワークWE-Net福岡/九州 概要

女性管理職ネットワークWE-Net福岡は、「女性の大活躍推進福岡県会議」発足当初から継続実施している弊会の中心的プロジェクトです。弊会の活動は、WE-Net福岡修了生の有志の自主的な参画により支えられています。

WE-Net福岡/九州について

女性管理職ネットワークWE-Net福岡は、九州の女性管理職が企業を超え連携するプロジェクトとして、2013年にスタートしました。

原則1年間で1期として、每期ごとに企業や団体から推薦された女性リーダーが参加し、合計4回程度の全体定例会のほか、小グループでの探究活動を通じて、女性活躍やジェンダー平等をテーマにビジネスや社会課題の解決を考え、提言を行ってきました。その過程は、自身のリーダーシップやチームビルディングに関する省察を図るアクティブラーニング形式となっています。

10期(2024年度)までの修了生は300名を超えるネットワークとなり、中には企業等の経営層で活躍するメンバーもいます。

活動期間修了後も、有志によるプロジェクトを立ち上げ、修了生が現役メンバーの活動を支援するサポーター制度のほか、修了生同士の研鑽と交流の場「WE-Net福岡サロン」の企画運営、講師・ロールモデルとしての登壇、次世代へのメンタリングなど様々な活動を積極的に展開しています。

11期からは、運営事務局を九州経済連合会内に移管するとともに、名称を「WE-Net九州」と改め、福岡県内のみならず、九州各県から女性管理職が参加しています。



WE-Net福岡10期最終定例会(2024年3月8日)



WE-Net福岡サロン # ゆるふわ/ボストーク！(1/2)

WE-Net修了生の相互研鑽と交流を図るコミュニティとして、「WE-Net福岡サロン」の企画運営を行っています。WE-Net福岡サロンでは、2024年4月～2025年5月の間、修了生や関係者に向けた月1回のオンライン配信プログラム「#ゆるふわ お耳におじゃまします」とその特別編「ボストーク！」を、合計13回実施しました。

ゆるふわ お耳におじゃまします

お昼のオンライン配信プログラム「# ゆるふわ お耳におじゃまします」では、毎月第4金曜日のランチタイムに、旬の出来事や気になる話題をテーマに、多様なゲストをお迎えしたり、WE-Net修了生から話題提供を行っています。お昼のひととき、気軽にゆるくふわっと対話するプログラムを通じて、修了生やWE-Next関係者同士が所属や参加期を超えてつながる場づくりをめざしています。

また、特別編として、福岡に縁のある企業の経営トップ「ボス」をお招きして、ダイバーシティやジェンダー平等、経営などをテーマに対話する「ボストーク！」を不定期に開催しています。毎回リレー形式で次のゲストをご紹介いただき、これまで12名のボスに登場いただいています。

開催日時： 毎月第4週金曜日 12:15～12:45(プログラムにより変更あり) 形 式： オンライン(Zoomによる配信)

参加者： WE-Net修了生、WE-Next関係者 等

● 2024年4月～2025年5月までの開催回(1/2)

回/日付	テーマ
31 4/12(金)	ボストーク！EP9 ゲスト：佐川急便株式会社 代表取締役社長 本村 正秀様
32 5/24(金)	「YUIみらいプロジェクト」のあれこれご紹介 話題提供：WE-Next事務局
33 6/28(金)	私たちが健康で働き続けるために～女性も男性も健康でイキイキと働く企業の取り組み 話題提供：WE-Net1期/株式会社九州博報堂 與田 靖子



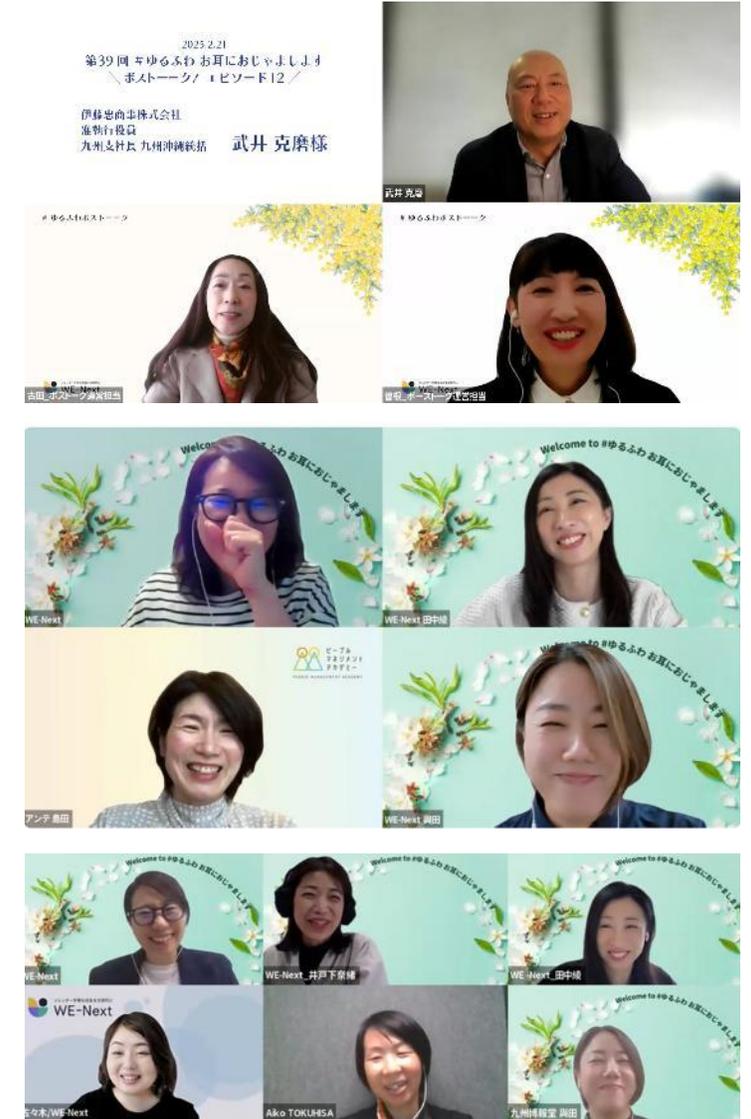
※弊社関係者は敬称を省略、所属等は登壇当時



WE-Net福岡サロン # ゆるふわ/ボストーク！(2/2)

● 2024年4月～2025年5月までの開催回(2/2)

回/日付	テーマ
34 8/2(金)	ボストーク！EP10 ゲスト：キューサイ株式会社 代表取締役社長 佐伯 澄様
35 8/23(金)	「リアルボストーク！」を振り返る～ジェンダー平等な社会に向けてわたしたちができること 話題提供：WE-Net6期/西部ガス長崎株式会社 初村 清香
36 9/27(金)	みんなで考えたい！働く女性のライフステージ上の悩み 1.子育てと不登校 ゲスト：株式会社Teacher Teacher 福田 遼様、秋山 仁志様
37 11/22(金)	ボストーク！EP11 ゲスト：株式会社九州博報堂 代表取締役社長 江崎 信友様
38 12/20(金)	ジェンダースペシャリスト大崎麻子さんと『豊岡メソッド』を体感して ～過疎のまち豊岡はジェンダーギャップ解消にガチで向き合いどう変わったか？ 話題提供：WE-Next副代表/西部ガス・カスタマーサービス株式会社 高山 健司
39 1/24(金)	幸せが手に入る秘訣 ゲスト：プロランナー・YouTuber 兼松 幹雄様
40 2/21(金)	ボストーク！EP12 ゲスト：伊藤忠商事株式会 准執行役員 九州支社長 九州・沖縄統括 武井 克磨様
41 3/28(金)	健康経営×エンゲージメント ゲスト：アクサ生命保険株式会社 曾我 直正様 株式会社アンテ 島田 和子様
42 4/18(金)	自分を大切にしながら、チームの力を引き出す 幸せなマネジメントのかたちとは ゲスト：株式会社アンテ 島田 和子様
43 5/23(金)	コンテンツづくりから見る天神ビッグバン 話題提供：WE-Net2期/西日本鉄道株式会社 徳久 愛子



※弊社関係者は敬称を省略、所属等は登壇当時



その他：次世代へのエンパワーメント・ネットワーキング（1/2）

自治体が主催する地域でのイベント等にWE-Net福岡修了生が登壇し、エンパワーメントのリレーを実践しています。また、一般社団法人化を記念した交流会を開催し、修了生同士のネットワーキングやコミュニケーションの強化にも取り組みました。

自治体主催事業登壇（1/2）

福岡県 女子中高生のためのキャリアデザイン応援事業 トークライブ ミライをひらくキャリアデザイン ロールモデル 2024年8月7日(水)

内 容 : 福岡県内の女子中高生を対象とするトークイベント。様々な分野で活躍する女性がロールモデルとして登壇し、固定的な性別役割分担意識にとらわれることなく、柔軟な発想と幅広い視野で将来のキャリアについて考える機会を提供する。

<ロールモデル>

小林 千花 WE-Net8期/西部ガス株式会社 野上 千寿 WE-Net9期/株式会社ハローライフ

福岡県 女性活躍のための企業人材育成事業 WOMEN'S BUSINESS CAMP2024 ラーニングファシリテーター・メンター 2024年9月～2025年2月

内 容 : 福岡県内企業の若手・係長相当・課長相当の各階層別女性人材育成プログラム
 ラーニングファシリテーター: プログラム開講期間を通して、受講者の学びと交流を伴走支援
 メンター: 受講者が作成したアクションプランやリーダーシップ宣言に対するグループフィードバックを行い、内容やプレゼンテーションの質向上を後押しする

<ラーニングファシリテーター(課長相当プログラム)>

土谷 和子 WE-Net1期/一般社団法人WE-Next

<メンター>

一瀬 香	WE-Net1期/西部ガス株式会社	高鍋 優子	WE-Net1期/一般社団法人WE-Next	吉水 請子	WE-Net1期/極東ファディ株式会社
與田 靖子	WE-Net1期/株式会社九州博報堂	浦 里果	WE-Net3期/公益財団法人福岡県農業振興推進機構	佐々木 圭子	WE-Net3期/一般社団法人WE-Next
野上 千寿	WE-Net9期/株式会社ハローライフ				

※弊会関係者は敬称を省略、所属等は登壇当時



その他：次世代へのエンパワーメント・ネットワーキング（2/2）

自治体主催事業登壇（2/2）

佐賀県 キャリアデザインセミナー ロールモデル 2025年1月24日(火)

内 容：佐賀県の若手女性社員を対象にしたキャリア研修。様々な分野で活躍する女性のロールモデルとの対話を通じて、自分にとっての豊かなキャリアとは何かを考え、将来イメージを具体化する後押しを行う。

<ロールモデル>

太田 貴子 WE-Net10期/株式会社岩田屋三越

※弊社関係者は敬称を省略、所属等は登壇当時

ネットワーキング(交流会)

◆WE-Next 設立&久留さんを囲む会◆

【日時】2024年8月24日(土)11:00～ 【場所】八仙閣 本店 【参加者】21名(WE-Net修了生、WE-Next関係者)

WE-Net修了生有志が発起人となり、WE-Nextの一般社団法人化を記念するとともに、WE-Net設立以来の立役者として活動を牽引
 いただいてきた「女性の大活躍推進福岡県会議」元共同代表・久留百合子さんを囲む会を開催しました。

(実行委員会:WE-Net1期・土谷和子、WE-Net2期・園田理恵)

当日は、WE-Net1期から10期までの修了生が集まり、WE-Net/WE-Nextのあゆみをふりかえるとともに、参加期を超えたネットワー
 クが深まる機会となりました。



活動基盤強化

Action!

社会とビジネスの課題に
ジェンダー視点のアクションを!

私たちはジェンダーや多様性の視点で社会やビジネスの課題解決とウェルビーイングを実感できる社会づくりにチャレンジしています!





賛助会員企業

以下の組織より、サポートを受けて活動を継続しています。期待を超える活動を実現できますよう努めます。

